

## 5月の県内景況は、天候に恵まれ業況が上向いた業種がある一方、円安による原材料の高騰などにより収益状況が厳しい業種もみられる。

情報連絡員による平成27年5月の県内中小企業の景況は、業界全体として「好況」は25.0%（前月比+10.0）となっており、「横這い」は35.0%（同-5.0）、「低調」とするところが40.0%（同-5.0）、業界全体の「景況感DI」は-15.0（同+15.0）となっています。

### 1. 全産業の項目別前年同月比DI値の動き

◇「売上高」「在庫数量」「設備操業度」の項目において前月と比較して改善しています。

### 2. 業種別の「業界の景況」

◇前年同月と比較して、サービス業及び建設業は「晴れ」、食料品製造業、繊維製品製造業、その他製造業、卸売業、小売業及び商店街は「曇り」または「薄曇」、その他の業種はすべて「大雨」または「雨」となっています。

◇来月の見通しは、好転、やや好転の見込みとの回答が13.3%（前月比-6.7）と減少しております（好転の回答0件、やや好転の回答8件）（製造業3、非製造業5）。また、変わらないが、65.0%（前月比+10.0）と増加しております。やや悪化、悪化の見込みは、21.7%（前月比-3.3）と減少しております。

平成27年5月の景況について、情報連絡員からの報告は以下のとおりです。（回収率100%）

項目別DI 業種区分	売上高		販売価格		収益状況		資金繰り		雇用人員		業界の景況	
	前月比	前年比	前月比	前年比	前月比	前年比	前月比	前年比	前月比	前年比	前月比	前年比
食料品製造	☀️ 28.57	☀️ 28.57	☁️ 0.00	☀️ 28.57	☁️ -14.29	☁️ -14.29	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ -14.29	☁️ -14.29	☁️ 0.00	☁️ 0.00
繊維製品製造	☔️ -33.33	☀️ 33.33	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☔️ -33.33	☁️ 0.00	☔️ -33.33	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☔️ -33.33	☔️ -33.33	☁️ 0.00
木材木製品製造	☔️ -50.00	☔️ -100.00	☁️ -25.00	☔️ -50.00	☁️ -25.00	☔️ -100.00	☁️ 0.00	☔️ -75.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☔️ -50.00	☔️ -100.00
鉄工機械製造	☔️ -20.00	☔️ -40.00	☁️ 0.00	☀️ 20.00	☁️ 0.00	☔️ -20.00	☔️ -20.00	☔️ -20.00	☔️ -20.00	☔️ -40.00	☁️ 0.00	☔️ -40.00
その他の製造	☔️ -42.86	☁️ 0.00	☀️ 14.29	☀️ 28.57	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ -14.29	☁️ 0.00
卸売業	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☀️ 25.00	☁️ 0.00	☔️ -50.00	☔️ -50.00	☔️ -25.00	☔️ -25.00	☁️ 0.00	☔️ -25.00	☔️ -25.00	☔️ -25.00
小売業	☀️ 11.11	☁️ -11.11	☀️ 11.11	☁️ 0.00	☔️ -22.22	☔️ -22.22	☔️ -11.11	☔️ -22.22	☔️ -11.11	☔️ -22.22	☔️ -33.33	☔️ -22.22
商店街	☔️ -33.33	☔️ -16.67	☁️ 0.00	☁️ -16.67	☁️ 0.00	☔️ -33.33	☁️ 0.00	☔️ -16.67	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☔️ -16.67	☁️ 0.00
サービス業	☀️ 42.86	☀️ 14.29	☀️ 14.29	☀️ 28.57	☀️ 28.57	☁️ -28.57	☀️ 14.29	☁️ -14.29	☁️ 0.00	☀️ 28.57	☀️ 14.29	☀️ 14.29
建設業	☀️ 40.00	☀️ 20.00	☁️ 0.00	☀️ 20.00	☁️ 0.00	☀️ 20.00	☁️ 0.00	☀️ 20.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☀️ 20.00
運輸業	☔️ -66.67	☔️ -66.67	☁️ 0.00	☀️ 33.33	☔️ -66.67	☔️ -33.33	☔️ -33.33	☔️ -33.33	☔️ -33.33	☔️ -66.67	☔️ -33.33	☔️ -66.67

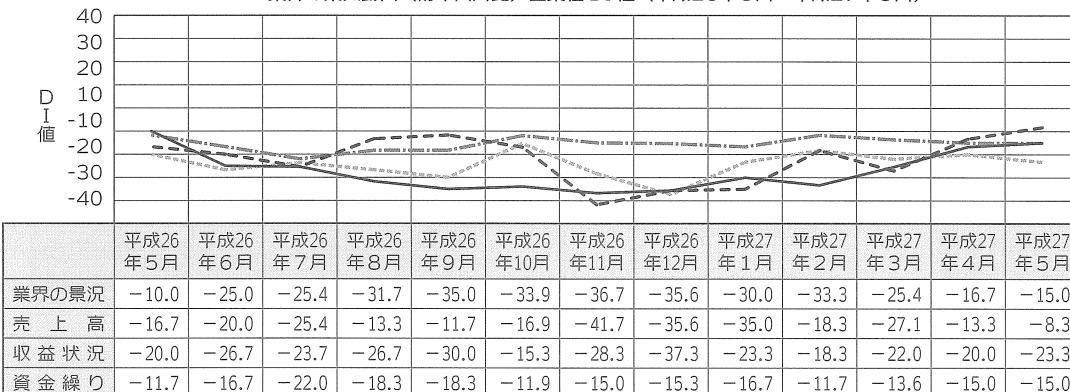
### 天気図の見方

各景況項目について「増加」（または「好転」）業種割合から「減少」（または「悪化」）業種割合を差し引いた値（D・I値）をもとに作成。その基準は下表のとおりである。

### D・I値基準値

- ☀️ 快晴 30以上
- ☀️ はれ 10~30未満
- ☁️ うすぐもり -10~10未満
- ☁️ くもり -30~-10未満
- ☔️ 雨 -50~-30未満
- ☔️ 大雨 -50未満

業界の景気動向（前年同月比）全業種DI値（平成26年5月～平成27年5月）



## 食料品製造業

### <漬物>

漬物業界でも何を作っているかによって業績は違うが、昨年の3月は消費税増税前のため、よく売れた。そのため、昨年4月の売上は下がった。その影響が今年には出ている。農家の高齢化と相次ぐ天候不順で、国内の原料が高騰し仕入れができない状況が毎年続いている。さらに、国外からの仕入れは円安により高騰しており、業界全体が大変厳しい状況にある。

### <味噌醤油>

円安は相変わらず続いており、原料に加えて副材料などの添加物等も価格高騰となった。味噌醤油の出荷量は伸びず風評と製造コスト、取引先の回復も思うように進まず、厳しい現状が続いている。県内組合員は先行きの見えない状況で、今後の経営に大きい不安を抱いている。

### <菓子>

ニュースなどで報じられたバター不足や和菓子材料の葛の大幅な値上げなど、原材料の値上げが続いている。製菓材料問屋でもリスク回避と思われるが、小口の仕入れが難しくなっているようだ。一般的に暑いとお菓子が売れない傾向があるので、今年の暑さは業況を引き下げる一因になっているようだ。

### <酒造>

前年は消費税増税の関係で好況だったように見えるが、かなり厳しい状況にある。風評も厳しいままである。

### <食品団地>

連休も含め天候が概ね良く、暑い日も続いたため、季節商品の売上は増加した。ただ、原油価格は少しずつ上がっており、原料等の価格高騰も続いているため各組合員企業の収益は厳しい状況が続いている。

## 縫製品・同製品製造業

### <ニット>

秋冬物の受注が順調に入り始め、稼働率が良くなってきた。

## 木材・木製品製造業

### <製材業>

県内の木材製品は市況回復の機会をつかめずにいるため、動きが鈍く、価格は低位安定の状況にある。このため、製材工場では在庫増を懸念し、丸太の買いを減少させていることと、山からの出材増により、丸太価格も5月に入り急降下している。今後は少しでも住宅着工が増え始め、相場の回復につながることを期待したい。

### <外材輸入>

製材品の荷動きは依然として低迷した状況が続いている中、さらなる為替円安局面となり、また、梅雨を控え一段と業況は悪化しつつある。

## 紙・紙加工品製造業

### <紙器・段ボール>

2月下旬より3か月で、需要が極端に減少し、業況が大きく変化してきている印象を受け驚いている。ボックスのシェアが減少傾向にある中でどうしたら生き残っていきけるかを模索している。

## 印刷業

### <印刷>

用紙などの原材料費の増加によるコスト上昇が見込まれ、今後各社とも収益状況が厳しくなってくるものと予想される。

## 窯業・土石製品製造業

### <砕石>

(県北地区)

1. 当月売上高の前月比 ±0
2. 当月売上高の昨年同月比 約15%の増
3. 今年度累計の昨年対比 約18%の増
4. 原因・状況 5月前半は祝日が多く、出荷日数は少なかったが、連日好天に恵まれ雨で工事現場が休むことなく出荷できた。

### <生コン>

平成27年5月の組合員生コン出荷数量は、169,294m<sup>3</sup>と対前年同月比9.6%の増。増加地区は東日本大震災等で被害を受けた道路、建物、港湾等復旧・復興工事が主たる要因。出荷数量の内訳は、民需が対前年同月比12.3%の減、官公需が37.4%の増であった。

### ■民需の動向

対前年同月比 12.3%の減

#### ①対前年同月比増加地区

<白河地区> 9.3%の増

ドラッグストア新築工事、倉庫・事務所建設工事等

<いわき地区> 20.1%の増

物流センター建設、工場増設工事、マンション新築工事等

<会津地区> 0.6%の増

会津オリパス、会津中央病院工事、工場増設工事等

#### ②対前年同月比減少地区

<県北地区> 26.3%の減

高齢者福祉施設新築工事等

<県中地区> 1.7%の減

マンション新築工事、工場増築工事等

<相双地区> 44.4%の減

原発保安対策工事、広野火災消波ブロック工事等

### ■官公需の動向

対前年同月比 37.4%の増

#### ①対前年同月比増加地区

<県北地区> 15.7%の増

霊山及び馬館山トンネル、医療科学センター新築工事等

<いわき地区> 26.9%の増

港湾災害復旧、小名浜合同庁舎、公共下水道中部浄化センター建設工事等

<相双地区> 90.2%の増

モックアップ施設、浪江町減容化施設工事、海岸復旧工事等

<会津地区> 12.7%の増

鶴城小学校建設工事、道路橋梁整備工事等

#### ②対前年同月比減少地区

<県中地区> 15.2%の減

環境創造センター、郡山市古川ポンプ場、復興公営住宅建設工事等

<白河地区> 4.0%の減

石川町役場、矢祭小学校建設工事等

## 鉄鋼・金属・一般機械製造業

### <各種プラント機器>

当組合のプラント設備関連業界は、先月に引き続き集中定修工事の増加に伴い売上高が前月比3倍と大幅増加に転じた。しかし、前年同月比では80%とやや低調な値となっている状況にあり、いまだ先行きには不安感含みである。

## 卸売業

### <卸売業>

(県中地区)

5月は暑い日が続いたことから、水物商品の売上が好調であった。円安の影響がさらに強まって、仕入れ

が上がり価格転嫁が難しい状況。ガソリン価格の値下がりや一定期間続いていることは、好材料。営業や配送コストが下がり、経営の後押しとなっている。いずれにせよ、地方流通業者には、一部の業種を除き、景気回復の実感が十分に伝わってきていない。

#### <再生資源>

市中の古紙回収状況は依然減少基調で推移している。問屋の古紙流通在庫も低水準にとどまっているが、国内の段ボールについては需要の回復基調がみられる。古紙のアジア向け輸出市況は強気展開がみられる。

## 小売業

#### <共同店舗>

(県中地区のOショッピングセンター)

売上で前年比、前月比ともプラスに転じた。客数は、前年度には及ばなかったが前月比はプラスだった。好景気という実感は無いが、数字で見ると徐々にではあるが好転している。テナントが1店舗移動し店内環境が変わり、売上に繋がったと思われる。飲食は、前月同様好調に実績を伸ばしている。

(県中地区のNショッピングセンター)

大型ドラッグストア出店に向けた下準備をしている。売上アップに向けた対策が必要である。

#### <石油>

4月下旬より元売り各社の仕切価格が上昇した。このため、5月上旬の大型連休には、小売価格も上昇となった。連休中の需要は、天候にも恵まれ好調だったものの、その後は需要が低下している。

#### <青果>

前月から続く天候不順により、野菜の生育に影響がでて単価は連休前から高騰し、品薄の状態が続いた。物によっては、昨年と同時期の倍以上の値が付くものもあった。中旬から下旬にかけても、極端な気温の上昇と雨不足により高騰が続き、来月もこの状況が続くと見ている。観光客や修学旅行生は順調に増えてはいるものの、小売店での販売においては伸び悩んでいる。来月からは梅の取扱が始まるので取扱増になることを期待したい。

#### <電機>

夏の暑さが勝負、長期予報では少し厳しい。6月の合展、個展に期待したい。

## 商店街

#### <福島市>

5月は農繁期に入り、例年売上・客足も鈍る月ではあるが、その中でも、ゴールデンウィーク最終2日間になりようやく来街する方が増えた。連休全体として閑散としていた印象が否めない。デスティネーションキャンペーンも福島市においては、花見山観光の時期が終われば、なんら関係の無いイベントとなってしまう。中旬は天候に恵まれず客足も少なかったが、下旬になり、好天になると非常に活気を感じられた。

#### <郡山市>

5月末には、商店街の一大イベント「まちなか子ども夢駅伝」が開催され、さらにうすい百貨店の「北海道物産展」が始まった。物産展の出足は好調で、土日は前年を上回る来街者があった。夢駅伝の参加者は震災後毎年増え続けて、今年の参加チーム数は震災前の水準にかなり近づいてきた。イベントからすると、震災の影響はほとんどなくなってきているかのように見える。ここで消費税増税による消費の冷え込みの影響がなくなれば、商店街は活気づくようになるのだが…。

#### <南相馬市>

低調。7月にはプレミアム商品券が発行されるので、商店街としては大いに期待している。

#### <会津若松市>

5月某日「ランウェイコレクション」というファッ

ションショーイベントが行われ、当店も衣装提供で参加させて頂いた。会津の若者達が企画、運営をしていて良い試みだと思う。こういった活動が継続され、街の活性化につながれば良いと思う。また、新しいことに挑戦する若者達に対し、まわりの理解、協力も重要だ。

#### <いわき市>

ゴールデンウィークも5月を通して天候に恵まれて、街なかへ買い物、食事へ来られるお客様が多かった。全体としては前年並みから少し上回っているように感じる。春物から夏物への動きも良いようで、特にアパレルは好調のようだ。飲食店も変わらず好調を維持。ただ、商店街の中で移転により空き店舗が多いため、お客様からさびしいとの声もでている。早めに新しい店がオープンしてくれることを期待している。

## サービス業

#### <クリーニング>

季節的要因で、5月後半から繁忙期に入ったようだが、やはり地域には差がある。

#### <旅館業>

(土湯温泉)

天候にも恵まれ、ふくしまデスティネーションキャンペーン関係のイベント等が県内各地で開催されていたことから、観光業界は賑やかな月であった。ただ、吾妻山の火山活動がレベル2の状態が続き、日本各地でも火山活動の活発化が報道されていることから、悪い方向へ変動しないことを願っている。

#### <理容業>

大型連休明けのあとも天候に恵まれ全体的に好調。特にいわき方面は忙しいようだ。今年は早くから髪を1cm短く切って体感温度を一度下げよう、をキャッチフレーズに組合あげてクールビズヘアールに取り組んでいるので、その効果もでているようだ。今、若者は個性を強調するスタイルが増えているので、それに応えられる店は人気があるようだ。全体的に経営者が高齢化しているので、この人たちを元気にさせるメニューを開発し活気づけたい。

#### <廃棄物収集運搬業>

5月になり大分落ち着いてきた。

円安の影響で取引先工場において一定期間の操業停止などがあり、見えないところでの影響が出ているようだ。同様に工場で仕入れている消耗品の価格が上がってきている。特に中国からのものは国内同等品との差がかなり少なくなった。今後の検討課題である。震災関連事業もガレキ関連の焼却等主なところは残ったが、まだ、国が明確にしていない部分(除染に係る廃棄物・津波被害の堆積土砂の運用等)があり組合として取り組む分野があればと考えている。

## 建設業

#### <建設業>

(県一円)

県発注工事における県南建設事務所管内の平成27年度の前年同月比は減少傾向。

(県南地区)

公共事業は建築・土木ともに減少。民間住宅の建築も減少傾向になっている。除染業務は継続中であり、フレコンバック等の除染用資材は不足していない。

#### <管工事>

前月比で給水・排水設備申請とも増加。前年同月累計対比では、給水設備申請が増加し、排水設備申請は減少している。

#### <専門工事>

全体的に、非常に緩やかに景況が後退している感じがある。一方で、復興事業に対しての先行きに対して楽観的な意識が根強くあり、不安が募る。基本的に、国からの補助で成立している復興特需を、被災地域と

言う理由のみで無条件に享受できると考えているのは問題であると考え、それを指摘しないで放置しておくのも問題ではないだろうか？若者の建設業に対する就業意識も、決して高いものではなく、来年度新卒者に対する就職戦線も予断を許さない状態だと判断でき、10年後、20年後の専門技術者の確保に対して、今からの対策が急務であると感じる。

## 運輸業

### <トラック運送>

(県北地区)

現在、受注や収益面の確保は維持できているものの、燃料価格の上昇や雇用状況の悪化等の不安要素も始めている。今後、青果物等の季節要因による収益の増減はあるものの、当面は現状維持で推移すると思われる。

### <ハイヤータクシー>

例年5月は動きが悪いが、特に今年は良くない。

## 県政ピックアップ

2015.7

# 福島県ものづくり中小企業販売力強化事業補助金の募集について

福島県では、県内中小企業の皆様の受注回復や、取引拡大の取組みを支援するため、展示会等に出展するための経費および販路開拓に係る経費の一部を補助することとしております。

この度、平成27年度事業に対する募集を開始しますので、お知らせします。

**募集期間 平成27年6月18日(木)から平成27年7月17日(金)まで**

### ◆ 事業概要

補助対象者	県内に本社、開発拠点、生産拠点のいずれかが所在する中小企業者をはじめとする事業者で、自社で開発または生産された鉱工業製品等の販路開拓を目的とする事業であること。
募集枠	① 展示会出展：平成27年度内に開催される展示会への出展経費の一部補助（再生可能エネルギー・ロボット関連の県指定展示会に出展する場合、補助対象経費を上乗せします） ② 販路開拓：自社製品の販路開拓にかかる経費の一部補助 ③ 展示会出展+販路開拓：①+②（①と同様の上乗せ有り）
補助限度額及び補助率	① 展示会出展：対象経費（上限100万円）の1/2以内（県指定展示会に出展する場合は上限150万円の1/2以内） ② 販路開拓：対象経費（上限50万円）の1/2以内 ③ 展示会出展+販路開拓：対象経費（上限150万円）の1/2以内（県指定展示会に出展する場合は上限200万円の1/2以内）
補助対象経費	① 展示会出展：出展小間料、設備リース料、電気工事代、出展物搬入出、外注費、消耗品費、旅費、等 ② 販路開拓：パンフレット等作成費、外部講師謝金、等 ③ 展示会出展+販路開拓：①+②
注意事項	(1) 補助対象者要件を満たす方でも、下記の場合は対象外となります。 ・申請した事業について、他の補助金を申請または受領している場合 ・県税を滞納している場合 ・いわゆる反社会的勢力に該当する場合 (2) <b>交付決定日前に支出された経費は補助対象外</b> となります。
応募方法	所定の申請書及び計画書に必要事項を記入の上、添付資料を添えて産業創出課まで提出してください。 <b>添付資料</b> ：申請書様式に記載の必要書類 HPアドレス <a href="http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/32021b/hanrokaitaku.html">http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/32021b/hanrokaitaku.html</a>
スケジュール	6月18日(木) 募集開始 7月17日(金) 募集締切 7月下旬 審査・交付決定 8月上旬 交付決定通知（補助対象事業開始）

### ◆ お問い合わせ

福島県 商工労働部 産業創出課

〒960-8670 福島市杉妻町2-16（県庁西庁舎10階）

電話：024-521-7283 FAX：024-521-7932